



令和6年度放射線安全取扱部会年次大会 (第65回放射線管理研修会)のお知らせ(1)

令和6年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

令和6年度の放射線安全取扱部会年次大会は関東支部が担当します。平成28年度に関東支部が主催した鎌倉大会(第57回研修会)では、多くの方にご参加いただきました。今大会は初めて長野県松本市で開催いたします。昨年の富山大会に引きつづき対面開催とし、5年ぶりに交流会を行います。コロナ禍が明け、人流が戻り、多くの方が一堂に会し熱気あふれる大会となるよう企画しておりますので皆様のご参加をお願いいたします。

年次大会概要

○開催日：2024年10月17日(木)、18日(金)

○会場：あがたの森文化会館

長野県松本市県3丁目1番1号

○テーマ：コロナ禍を乗り越え逞しく

～大正ロマン薫る講堂で是からを考える～

参加登録の受付開始時期等詳細はホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)でご確認ください。

参加費(税込)	事前登録	当日登録
年次大会 一般 学生会員	6,000円 無料	7,000円
交流会 一般 学生会員	8,000円	—

学生会員は入会にあたり年会費として1,000円を申し受けます(事前登録のみ)。

交流会の当日登録はありません。定員になり次第締切りとさせていただきます。



あがたの森文化会館(本館)

プログラム概要

今大会のメインテーマは「コロナ禍を乗り越え逞しく～大正ロマン薫る講堂で是からを考える～」としました。私たちはコロナ禍を、働き方の変化を受け入れながら、状況に適した安全教育やRI利用方法等を模索することで、乗り越えてきました。RI利用は減少する一方で新たな医療用RIの供給・活用が期待され、我々が直面する課題をこれからも、逞しく乗り越えていかなければなりません。大正ロマン溢れる「あがたの森文化会館」(旧松本高等学校、国指定重要文化財)という、かつての学び舎で皆様と一緒にサステイナブルな「是から」を考えたいという思いです。

プログラムは、人財育成、多様性、災害対応という柱のもと特別講演、シンポジウムを企画しています。皆様どうぞ楽しみにしてください。

ポスター発表募集

全国の様々な放射線施設で、放射線管理等の実務を担当されている方々の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。ポスターは大会会場の講堂に隣接する本館の教室に展示します。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

なお、お申込みは日本アイソトープ協会のホームページ(<https://www.jrias.or.jp>)「令和6年度放射線安全取扱部会年次大会(第65回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表申込」からお願いいたします。お申込みいただいた内容(表題、発表責任者)は、「ポスター発表一覧」として *Isotope News* 10月号に掲載する予定です。

○発表申込期限：8月1日(木)

○要旨提出期限：9月25日(水)

【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局

日本アイソトープ協会学術課

〒113-8941 東京都文京区本駒込2-28-45

☎03-5395-8081 FAX 03-5395-8053

E-mail nenjitaikai@jrias.or.jp